

実務経験のある教員による授業科目一覧

松山看護学部 看護学科

科目コード	科目名称	担当教員名	配当年次	単位数	実務経験を活かした授業内容
END01	解剖生理学ⅠA	本田和男	1	1	京都大学医学部附属病院及び愛媛大学医学部附属病院で外科医として手術と術後管理を担当した。人体の解剖と生理の基礎を講義する。
END07	栄養学	藤井文子	2	1	435床の地域の基幹病院(市立宇和島病院)にて、管理栄養士として38年間勤務。看護における栄養の重要性、栄養管理の意義、目的、実施方法、疾患別の栄養管理、チーム医療等に関して教授する科目である。
ENE02	疾病・治療論Ⅰ	檜垣寛男	2	2	国立大学の医師・教授として老年科、循環器科、腎・高血圧内科、呼吸器内科に勤務。循環器と呼吸器の解剖、生理、疾病のメカニズムと検査、治療法を教授する科目である。
ENF02	疫学	中村哲	2	1	当該講師は実務経験者として26年間の文科省教官・厚生技官で得た国内外での感染症対策に関わる体験を生かした、わかりやすい解説を主とした講義を提供する。
ENF04	公衆衛生学	中村哲	1	1	当該講師は実務経験者として26年間の文科省教官・厚生技官での体験を生かした国内外での感染症対策に関わる対策事例等についてわかりやすい解説を主とした講義を提供する。
ENF05	保健医療福祉行政論	星田ゆかり	3	2	担当教員は愛媛県において30数年に渡り、保健医療福祉行政を担ってきており、その経験を生かし、本科目全般に渡り、自らが経験した具体的な事例を提示しながら学生の学習の深まりを支援する。
ENF09	医療リスクマネジメント論	村上早苗	3	1	国立大学病院で感染管理認定看護師として組織横断的に実務した経験のある教員が、医療におけるリスクを低減・回避するためのマネジメントの実際を安全管理、感染管理などから教授する科目である。
ENG03	看護学概論Ⅲ	河野保子	4	1	科目担当教員は、国立病院の看護師として小児科・内科・整形外科に勤務。本科目は、4年間の学びの中で修得した看護の知識・理論・倫理的態度等を振り返り、看護・看護学を再考し、自己の看護観を形成させる科目である。
ENG04	生活援助方法論	篠原幸恵	1	1	科目担当教員は、一般病院の看護師として、内科・透析センターに勤務していた。生活援助技術の原理原則、治療を受ける人々のニーズ、援助できる実践能力等について教授する科目である。
ENG09	看護倫理	別宮直子	4	1	科目担当教員は、精神科の看護師として勤務し臨床経験を有している。本科目は、看護実践の基盤となる医療倫理・看護倫理について教授する科目である。
ENQ05	看護教育論	河野 保子	4	1	科目担当教員は、国立病院の看護師として小児科・内科・整形外科で勤務。本科目は、看護教育制度における看護基礎教育について理解し、看護職の学びを生涯教育ととらえ、看護職のキャリア開発の必要性について教授する科目である。
		合計単位数		13	